

新型コロナウイルス 20～50代の陽性者が急増

医療体制がひっ迫しています 命を守る行動を

新型コロナウイルスの陽性者数が急増したことで、医療体制がひっ迫しており、これまでにないほど危機的な状況です。不要不急の外出自粛、マスクの着用、手洗い・手指の消毒などを徹底し、いま一度、一人一人が命を守るための行動を取るよう、お願いします。

市内居住者の新型コロナウイルス陽性者数の推移



若い人でも症状が悪化する人が増加

これまで、若い人の多くは症状が軽い傾向にありましたが、最近では、39度前後の発熱や下痢症状、水分や食事が取れない状態が続き、入院が必要となる人が目立ちます。「自分は若いから感染しても大丈夫だろう」と思うのは禁物です。



9

月定例会の予定 (8月30日～9月22日)

日	月	火	水	木	金	土
8/29	30	31	9/1	2	3	4
	開会			議案質疑		
5	6	7	8	9	10	11
	一般 質問			決算審査	特別委員会	
12	13	14	15	16	17	18
		建設経済 常任委員会	文教福祉 常任委員会	総務 常任委員会		
19	20	21	22	23	24	25
			閉会			

いずれも10時から開催予定です
日程は変更となる場合もありますので、ホームページ等でご確認ください。

永年勤続表彰

第97回全国市議会議長会の定期総会で、市議会議員として15年以上在職し、市政の振興に努めた功績により、島田和雄議員が表彰されました。



議長から島田議員に表彰状を授与

■米本弥一郎議員が辞職

議員辞職願が提出され、議長がこれを許可したため、5月31日をもって辞職となりました。

■高橋利彦議員が失職

旭市長選挙に立候補したため、7月11日で自動失職となりました。

編集後記

新型コロナウイルスの感染が急拡大しており、緊急事態宣言を発令してもなお抑え込むことができていません。1年半以上強いられてきた自粛疲れや、コロナ慣れなどで、特に若い世代の感染が増加傾向にあります。身近な人の命を守るためにも、あらためて一人ひとりが危機感を持ち、基本的な感染対策の徹底をお願いします。

この8月、同僚だった米本議員が旭市の新市長となり、新たな市政がスタートしました。臨時会の市長挨拶では、まずは新型コロナウイルス対策を最優先に、一日も早いワクチン接種の完了、そして市民や事業者へ必要な支援を行うとありました。我々議員も市民の代表として、コロナ禍で本当に困っている人の声をすくい上げ、その声を市政に反映させていきたいと思います。

(委員 片桐文夫)

旭市議会だより編集特別委員会

委員長 林 晴道
副委員長 平山 清海
委員 高木 寛
委員 片桐 文夫